

公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団

I 法人の概要（平成 24 年 4 月 1 日現在）

1 所在地	東京都千代田区鍛冶町 2 丁目 6-1 堀内ビルディング 3 階
2 設立年月日	平成 4 年 12 月 3 日
3 代表者	理事長 樋口 成彬
4 基本財産	基本財産 106,678 千円 基金 10,466,899 千円（本市の出資金は基金に充当）
5 北九州市の出捐金	30,000 千円（出捐の割合 0.3%）
6 役員数	・役員数 14 人 うち常勤 4 人（うち北九州市からの派遣職員 0 人） うち非常勤 10 人 ・職員数 34 人（うち北九州市からの派遣職員 0 人）

II 平成 23 年度事業実績

産業廃棄物の処理施設の整備に必要な資金の融通の円滑化その他の産業廃棄物の処理に係る事業の振興措置等及び事業者による産業廃棄物の適正な処理の確保を図るための自主的な活動を推進するため、以下の事業を行った。

I 債務保証事業

産業廃棄物処理施設の整備促進を図るため、産業廃棄物処理のモデルとなる優良な処理施設の整備を進める処理業者などに向けて、必要な資金の借入に対する債務保証を行った。

II 助成事業

資源循環型社会システムの構築に必要な技術開発事業、高度技術力を利用した施設整備事業及び起業化のための調査事業、並びに農林漁業バイオ燃料法に係る認定研究開発事業者に対する助成事業については、今期は 6 件の申請があり、助成事業運営委員会において申請内容の書類審査及び現地調査を実施して選考を行った結果、以下の 2 件に対する助成を決定した。

[助成対象プロジェクト]

- ・高俊興業株式会社（東京都中野区）
事業名称：建設系混合廃棄物から再生砕石回収の色彩選別技術開発
助成金額：250 万円
- ・株式会社興徳クリーナー（大阪府岸和田市）
事業名称：フッ素循環システム構築に向けた再生フッ化カルシウム製造事業
助成金額：250 万円

III 振興事業

1 産業廃棄物処理業優良化推進事業

平成 17 年度より始まった産業廃棄物処理業者の優良性評価制度は平成 22 年度をもって廃止され、23 年度から新たに「優良産廃処理業者認定制度」が施行・運用された。引き続き、情報開示システムを用いた情報公開の普及を図り、優良認定を目指す処理業者を支援するとともに、排出事業者等が情報内容をより円滑に把握し、処理を委託する業者の選定が容易になるようにシステムの改善等を行った。

2 人材開発業務

産業廃棄物処理の中核的な担い手となる企業の経営責任者等を対象に、第8期「産業廃棄物処理業経営塾」を開催し、産業廃棄物処理業者及び関連企業から36名が入塾した。

IV 適正処理推進事業

1 不法投棄等産業廃棄物適正処理推進事業

- (1) 廃棄物処理法に基づく産業廃棄物不法投棄等の支障除去等支援事業に対する協力（3/4 支援事業）
- (2) 産廃特措法に基づく産業廃棄物特定支障除去等支援事業に対する協力
- (3) 不法投棄防止対策等推進事業
- (4) 適正処理推進支援事業

2 P C B等有害廃棄物適正処理推進事業

- (1) 環境省 P C B 関連調査業務
- (2) 日本環境安全事業(株)（J E S C O）に対する P C B 処理施設関連支援業務
- (3) P C B 廃棄物適正保管支援業務
- (4) 有害廃棄物処理技術に関する調査検討

3 災害廃棄物の適正処理検討等業務

V その他関連業務

1 産業廃棄物と環境を考える全国大会の開催

本財団、(公社)全国産業廃棄物連合会及び(公財)日本産業廃棄物処理振興センター共催による第10回全国大会を開催した。

2 廃棄物処理センター等全国担当者会議の開催

廃棄物処理センターの整備促進並びに産業廃棄物適正処理推進センター等に係る情報交換のため、第18回全国産業廃棄物行政担当者会議を開催した。

3 情報提供業務

- (1) ウェブサイト「産廃情報ネット」の運用
- (2) 産廃振興財団NEWSの発行等

Ⅲ 平成23年度決算

1 貸借対照表

平成24年3月31日現在 (単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,950,630	流動負債	1,948,458
現金預金	1,450,109	未払金	1,932,564
前払金	47	預り金	2,387
未収入金	500,474	前受金	11,576
固定資産	12,723,802	未払消費税等	1,932
(基本財産)	106,678	固定負債	2,900,947
基本財産引当資産	106,678	保証債務	2,819,064
(特定資産)	10,711,390	長期未払金	4,481
基金引当資産	10,118,614	退職給付引当金	77,402
債務保証積立資産	241,606	負債合計	4,849,405
調査研究等積立資産	273,768	正味財産の部	
退職給付引当資産	77,402	科目	金額
(その他固定資産)	1,905,734	指定正味財産	10,466,899
建物付属設備	12,783	(うち基本財産への充当額)	(106,678)
施設等利用権	830		
リース資産	4,481	(うち特定資産への充当額)	(10,360,221)
什器備品	6,096	一般正味財産	▲ 641,872
ソフトウェア	687	(うち基本財産への充当額)	(0)
保証債務見返	2,819,064	(うち特定資産への充当額)	(273,768)
債務保証引当金	▲ 969,643	正味財産合計	9,825,027
求償権	121,752	負債及び正味財産合計	14,674,432
求償権償却引当金	▲ 115,754		
電話加入権	450		
敷金	24,989		
資産合計	14,674,432		

2 正味財産増減計算書

自平成23年4月1日

至平成24年3月31日 (単位：千円)

科目	金額
(経常増減の部)	
経常収益	2,897,525
経常費用	2,894,436
評価損益等調整前当期経常増減額	3,089
特定資産評価損益等	2,348
当期経常増減額	5,437
(経常外増減の部)	
経常外収益	105,343
経常外費用	269,581
当期経常外増減額	▲ 164,238
当期一般正味財産増減額	▲ 158,801
一般正味財産期首残高	▲ 483,071
一般正味財産期末残高	▲ 641,872
指定正味財産増減の部	
特定資産運用収益	
特定資産受取利息	68,716
過年度特定資産利息収入	269,085
受取補助金等	
受取国庫補助金	173,041
受取民間補助金	155,317
基本財産評価益	854
特定資産評価益	43,946
特定資産評価損	94,046
一般財産へ振替	2,291,349
当期指定正味財産増減額	▲ 1,674,435
指定正味財産期首残高	12,141,334
指定正味財産期末残高	10,466,899
正味財産期末残高	9,825,027

Ⅳ 平成24年度事業計画

産業廃棄物の処理施設の整備に必要な資金の融通の円滑化、その他の産業廃棄物の処理に係る事業の振興措置等及び事業者による産業廃棄物の適正な処理の確保を図るための自主的な活動を推進するため、下記の事業を行う。

I 債務保証事業

- 産業廃棄物の処理に係る特定施設の整備の促進に関する法律に基づく特定施設の整備事業に関わる債務保証の申し出に対しては、従来からの方針通り積極的な対応を図る。
- 民間処理業者が行う産業廃棄物処理施設の近代化・高度化等に関わる債務保証の申し出に対しては、外部専門家を活用して①経営及び事業収支性調査、②技術調査、③社会・公共性及び市場調査を実施し、ア. 事業収支計画・返済財源の妥当性、イ. 投資規模の妥当性及び金融機関の支援姿勢など、十分な審査を行うことにより、質の高い産業廃棄物処理施設の建設推進と健全な処理業者の育成に資する運営を行う。
- 既往債務保証先については、営業報告書の分析チェックと計画的に実施するフォロー訪問調査の結果を踏まえて、債権分類の見直しを行い債権管理の徹底を図る。

II 助成事業

産業廃棄物の処理に関する新しい技術の開発や技術開発による起業化など、新規事業に努力している産業廃棄物処理業者及び「農林漁業有機物資源のバイオ燃料の原材料としての利用の促進に関する法律」に係る認定研究開発事業者に対して、技術開発及び処理技術研究開発による起業化並びに高度技術を利用した減量化・再生処理施設の設置などに必要な資金を助成する。

III 振興事業

- 1 産業廃棄物処理業優良化推進事業
- 2 人材開発事業

IV 適正処理推進事業

- 1 不法投棄等産業廃棄物適正処理推進等事業
- 2 PCB等有害廃棄物適正処理推進事業

V その他関連業務

- 1 廃棄物処理センター等全国担当者会議の開催
- 2 情報提供業務
- 3 20年史の作成（法人）

当財団は平成4年12月に設立され、本年20年にあたることから20年史を作成する。

V 平成24年度予算

収支予算書 自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日（単位：千円）

科 目		金 額	
一般 正味 財産 の 部	(経常増減の部)		
	経常収益		2,694,065
	経常費用		2,700,748
	当期経常増減額		▲6,682
	(経常外増減の部)		
	経常外収益		25,702
	経常外費用		0
	当期経常外増減額		25,702
	税引前当期一般正味財産増減額		19,020
	当期一般正味財産増減額		19,020
一般正味財産期首残高		▲622,515	
一般正味財産期末残高		▲603,495	
指定 正味 財産 の 部	特定資産運用収益		77,477
	受取補助金等		510,000
	受取国庫補助金	170,000	
	受取民間補助金	340,000	
	基本財産評価益		0
	特定資産評価益		0
	基本財産評価損		0
	特定資産評価損		0
	一般正味財産へ振替		2,174,707
	当期指定正味財産増減額		▲1,587,230
指定正味財産期首残高		8,880,736	
指定正味財産期末残高		7,293,506	
正味財産期末残高			6,690,010

VI 役員名簿

平成 24 年 7 月 1 日現在

役員の種類	氏名	所属
最高顧問	坂根正弘	一般社団法人 日本経済団体連合会 副会長
代表理事理事長	樋口成彬	公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団 理事長
専務理事	飯島孝	公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団 専務理事
常務理事	伊藤一秀	公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団 常務理事
理事	稲垣陽之助	公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団 事務局長
〃	石井邦夫	公益社団法人 全国産業廃棄物連合会 会長 株式会社 市川環境エンジニアリング 代表取締役
〃	緒方信一	元 財団法人 日本航空機開発協会 監事
〃	岡澤和好	公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター 理事長
〃	田村政志	全国都道府県議会議長会 事務総長
〃	波田野純一	石油連盟 常務理事
〃	宮本武史	一般社団法人 日本鉄鋼連盟 常務理事
〃	安元豊	一般社団法人 日本環境衛生施設工業会 副会長 日立造船株式会社 顧問
監事	横田勇	静岡県立大学 名誉教授
〃	佐々木五郎	公益社団法人 全国都市清掃会議 専務理事